

図書館便り



雪の季節の本

『雪は天からの手紙』

中谷宇吉郎エッセイ集』

池内 了／編

岩波書店 （404）



中谷宇吉郎は世界で初めて人工的に雪の結晶を作ることになった科学者です。

雪に関することだけでなく、身の回りの科学や非科学など中学生にも興味深く読みやすい話が収められています。



『空から宝ものが降ってきた！ 雪の力で未来をひらく』

伊藤親臣／著

旬報社（501）

著者は中谷宇吉郎に影響されて雪の研究者になりました。この本は日本人と雪との暮らしについて民俗学や歴史、さらにはコンピュータの排熱を雪で冷やす実験など未来の利活用についても書かれています。



『スノードーム』

アレックス・シアラー／著

石田文子／訳

求龍堂 （933）

書名からファンタジーかなと想像しますが、原題は『The Speed of Dark』闇の速度』。もしかしてホラーかもしれない。どちらかは読んで確かめて下さい。

11/10～14 に蔵書点検を行いました。行方不明の本があります。探索のご協力をお願いします。



『トコトンやさしい地質の本』

藤原 治・齋藤 眞／編著 日刊工業新聞社

『凸凹地図で読み解く日本の城』

島崎 晋・日本地図研究者／著 技術評論社

『東大野球部には「野球脳」がない。』

文藝春秋／編 文藝春秋社

貸出の時に、システムがうまく読み取れなかった可能性もあります。
お心当たりのかたは図書カウンターまたはブックポストまでお願いします。

【今月の百人一首】

今回は「二枚札」を紹介します。

恨みわび ほさぬ袖だに あるものを

悉に朽ちなむ 名こそ惜しけれ

相模『後拾遺集』

憂かりける 人を初瀬の 山おろしよ

はげしかれとは 祈らぬものを

源俊賴朝臣『千載集』

『百人一首のひみつ100』佐佐木幸綱監修

主婦と生活社 911

「う」で始まる歌はこの二首しかありません。
覚え方は

「うかりける…」はご存知

「うっかりはげ」です。

「うらみわび…」は「うらみ

こい(に)くち」でしょうか。

(どっちも怖い！)



冬休み特別貸出

12月11日(木)から

1人5冊まで



返却期限

1月9日(金)